

教科	社会(地理的分野)	学年	第1、2学年
----	-----------	----	--------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第1部 第1章 世界の姿	4	<p>○緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界や日本の姿を大観し、理解させる。</p> <p>○緯度や経度のしくみや使い方、地図帳のさくいんの引き方を活用し、世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を、地理的な見方・考え方を働かせて主体的に追究させる。</p>	<p>○六大陸三大洋、六つの州の位置や名前、分布を理解するとともに、地球儀や世界地図を活用し、六大陸や三大洋、六つの州の位置を示すことができる。</p> <p>○緯度や経度のしくみや使い方、地図帳のさくいんの引き方、さまざまな国の面積、形、人口、国旗などを理解するとともに、学習した国を、さくいんや白地図などを活用して主体的に整理しまとめている。</p>	<p>○大陸や海の分布や位置関係を地球儀や世界地図から考え、表現し、アジア州の中で日本の位置関係を考えながら表現できる。</p> <p>○世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度、さまざまな国の面積、形、人口、国旗などに着目して、世界の地域構成を多面的・多角的に考察している。</p>	<p>○世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を、地理的な見方・考え方を働かせて主体的に追究しようとしている。</p>
第1部 第2章 日本の姿	4	<p>○日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解させる。</p> <p>○日本の地域構成の特色を、地図帳を活用しながら、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を、地理的な見方・考え方を働かせて主体的に追究させる。</p>	<p>○緯度や経度を使った日本の位置を理解するとともに、さまざまな地図を活用して、世界からみた日本の位置を読み取ったり、示したりすることができる。</p> <p>○時差のしくみや等時帯の使い方を理解し、世界の等時帯を示した地図を活用して、さまざまな国や都市の時間を読み取ることができる。</p> <p>○領域のしくみや日本の領域の特色、日本が抱える領土問題について理解するとともに、さまざまな資料から日本が抱える領土問題の経緯や日本及び各国の主張を調べまとめている。</p>	<p>○地球儀や世界地図を活用しながら、日本の位置の示し方を多面的・多角的に考察することができる。</p> <p>○日本とおもな国々の時差による違いや配慮などを多面的・多角的に考察することができる。</p>	<p>○日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を、地理的な見方・考え方を働かせて主体的に追究しようとしている。</p>
第2部 第1章 人々の生活と環境	8	<p>○人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、影響を与えたりすることを理解させる。また、世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。その際、世界の主な宗教の分布についても理解させる。</p> <p>○世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>○雨温図を活用して世界の気候区分とその特色を調べてまとめ、その結果を理解している。</p> <p>○雨温図や景観写真から、その生活が営まれている場所の気候や人々の生活の特色を適切に読み取り、理解している。</p> <p>○景観写真からそれぞれの宗教の習慣の特色を読み取り、理解している。</p> <p>○世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。</p>	<p>○景観写真から得られた情報をもとにその地域の地帯の特色を多面的・多角的に考察している。</p> <p>○世界各地でみられる、開発による生活の変化や、新たな課題について、多面的・多角的に考察している。</p>	<p>○世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を、地理的な見方・考え方を働かせて、主体的に追究しようとしている。</p>
第2部 第2章 世界の諸地域	7	<p>○現在の地球的課題は、それが見られる地域の地帯の特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</p> <p>○アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州の地帯の特色を大観し理解させる。</p> <p>○アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、それらの地帯の特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>○現在の地球的課題は、それが見られる地域の地帯の特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</p> <p>○アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州の地帯の特色を大観し理解している。</p>	<p>○アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、それらの地帯の特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>○世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>

<p>第3部 第1章 身近な地域の調査</p>	<p>2</p> <p>○観察や野外調査、文献調査を行うための視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解させる。 ○地形図や主題図の読み取り、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けさせる。 ○地域調査の対象となる場所の特徴をとらえ、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ○地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>○観察や野外調査、文献調査を行うための視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 ○地形図や主題図の読み取り、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。</p>	<p>○地域調査の対象となる場所の特徴をとらえ、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>○地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第3部 第2章 日本の地域的特色</p>	<p>11</p> <p>○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」に関する特色を理解させる。 ○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現させる。 ○日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」に関する特色を理解させる。 ○日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を活用しながら、地域区分をする技能を身に付けている。</p>	<p>○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>○日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第4部 第1章 地域の在り方</p>	<p>2</p> <p>○地域の実態や課題解決のための取組と、地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解させる。 ○地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などの視点から、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 ○地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決させる。</p>	<p>○地域の実態や課題解決のための取組と、地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。</p>	<p>②地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などの視点から、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p>	<p>③地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>